

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

- ・大阪府全域、京都市、神戸市、奈良市及び和歌山県北部地域とする。

2 添削指導の方法

- ・自宅学習期間の質問方法

質問は電話及びメール、FAXによるものとする。

添削担当講師：講師情報参照（別添2-3講師一覧表）

電話番号 072-939-6300（受付時間：午前9時～午後5時）

ファックス番号 072-939-6464

メールアドレス himawari@asuwell.co.jp

〒583-0876 羽曳野市伊賀5-738-1

株式会社アスウェル ひまわり介護スクール

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	6.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	2.5時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1時間	1.5時間
(9) ところとからだのしくみと生活支援技術	5.5時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

(1) 学習課題の配布

添削課題は3回に分けて配布する。

なお、第1回目の配布日は開講式の日到手渡りする。

第2回以降は、別添研修スケジュールに沿って、スクリーング時に手渡りする。

第3回の配布も同様の日程の取扱いとする。

(2) 学習課題の提出標準日程

課題の提出は、課題配布後、概ね2週間以内とし、別添研修スケジュールによる。

提出方法は郵送又は直接手渡しとする。

5 通信学習課題

① 課題種類数2種類

② 出題形式及び出題数

出題の選択と記述の二形式で、出題数は以下の通り。

科目番号・科目名	記号選択	記述	合計
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	1問	9問	10問
(3) 介護の基本	1問	8問	9問
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	1問	12問	13問
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	1問	4問	5問
(6) 老化の理解	2問	7問	9問
(7) 認知症の理解	2問	7問	9問
(8) 障がいの理解	0問	5問	5問
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	1問	8問	9問

6 評価基準

(2)～(4)、(6)～(7)及び(9)の科目は100点満点で70点以上、(5)、(8)の科目は50点満点で35点以上は「合格」とする。

- 基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、添削課題を再提出する。
再提出日は、再評価課題を手渡した日から起算して10日以内とする。
- すべての課題、レポート（再提出分を含む）は、全科目修了後に実施する修了評価の前日までに提出しなければならない。

7 通信添削業務受託事業者

- (1) 自社で実施する。